

平成28年度学校自己評価システムシート（県立深谷第一高等学校）

目指す学校像	1 広い視野を持ち自ら学び続ける意欲と態度を持った人間を育成する。 2 文化やスポーツを愛し、人と人との絆を大切に作る人間を育成する。
重点目標	1 家庭学習を徹底し、主体的な学習習慣の確立を図る。 2 キャリア意識の向上と目標に向かって最大限の努力を促す進路指導を推進する。 3 部活動と生徒会活動をさらに活性化させる。 4 地域との連携や外部教育力の活用を通じ、教育活動をさらに充実させる。

達成度	A	ほぼ達成（8割以上）
	B	概ね達成（6割以上）
	C	変化の兆し（4割以上）
	D	不十分（4割未満）

※ 学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	5名
	事務局（教職員）	6名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価					学校関係者評価			
年度目標				年度評価（2月1日現在）				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	
1	<p>【現状】 チャイム着席指導や学習態度の指導等により、基本的な学習習慣が確立されてきており、さらに理解の深まる授業への工夫改善が求められる。</p> <p>【課題】 学習習慣を確立させ、学習内容を確実に身につけるため、家庭と連携して、家庭学習に関する指導を推進する必要がある。</p>	<p>学習習慣の確立</p> <p>-----</p> <p>家庭学習の定着</p>	<p>① 生徒の授業への取組姿勢の向上</p> <p>② 研究授業、教科内研修を行うことでの授業改善・指導力向上</p> <p>③ 「進路実現・学力向上重点推進校」指定事業の有効活用</p> <p>-----</p> <p>① 家庭学習を促す具体的指導の企画と実施</p> <p>② 自習室の設置と積極的活用への指導の推進</p>	<p>① チャイム着席の継続実施</p> <p>② 年次研修を中心とした研究授業・授業公開と教科研修の推進</p> <p>③ 県教委主催集合研修等の活用により学校全体の学習意欲・学力を向上</p> <p>-----</p> <p>① 家庭学習時間調査を実施するとともに、家庭学習と連鎖する授業の工夫改善により、家庭学習時間を増加推進</p> <p>② 自習室の整備と活用状況数の把握</p>	<p>学習姿勢・意識が向上 学年でチャイム始業が徹底された。スタディサポートの導入や県指定事業の導入により自学意識が向上した。</p> <p>-----</p> <p>自学自習への環境が整う ・1学年の家庭学習時間に増加が見られる。今後の伸びに結び付けたい。 ・進路自習室及び110周年記念空調防犯設備付自習室を設置した。</p>	A	<p>【課題】 週10時間以上の学習に取り組ませる。</p> <p>【改善策】 ・外部講師等によるキャリア教育・講演会を企画し、生徒の意識の高揚を図る。 ・施設の活用を指導し、全体の学習意識を高める。</p>	<p>意識の高揚を図るとともに自習室を整え、具体的に学べるようにしたことは良いと思います。下級生にも上級生が学んでいる姿を見せることで刺激になります。</p> <p>外部講師等のキャリア教育・講演会は素晴らしいことです。生徒により多くの学びの機会を与えてください。</p> <p>達成度Bは授業アンケートで勉強不足と判断したためと思います。</p> <p>家庭学習時間の確保のために部活動時間の終了時間の厳守は必要です。</p>
2	<p>【現状】 スタディサポートの活用など、生徒が自己の在り方生き方を考えて、主体的に進路選択ができる取組を行っている。</p> <p>【課題】 3年間を見通した進路指導計画の見直し・改善を図るなど、生徒一人一人のキャリア発達への支援に取り組んでいく必要がある。</p>	<p>キャリア教育の推進</p> <p>-----</p> <p>生徒の進路への関心・意欲の向上</p>	<p>① 学年間の連携によるキャリア教育の実施</p> <p>② ガイダンス機能の充実</p> <p>-----</p> <p>① 個別指導の工夫</p> <p>② 「進路の手引き」の活用</p> <p>③ 「一般受験対応クラス」の運営の充実</p> <p>④ 組織的な進学補習の実施</p> <p>⑤ 外部教育力の活用</p>	<p>① スタディサポートの活用とともにキャリア教育の視点で3年間を見通した進路指導計画の策定、進路指導の実施</p> <p>② 分野別ガイダンス年間5回以上実施や進路体験発表会等の充実</p> <p>-----</p> <p>① 個別の進路相談、面接指導の充実により、現役進路決定率95%以上の達成</p> <p>② 総学における「進路の手引き」の活用</p> <p>③ 一般受験対応クラスの進路実績の向上</p> <p>④ 進学補習を年50講座以上の開設</p> <p>⑤ 指定事業におけるカタリバ等の活用</p>	<p>外部教育機関データ活用 ・3年間を見通した各年次の取組が実施できた。（職業インタビュー、第一志望宣言等） ・ガイダンス5回実施</p> <p>-----</p> <p>内的指導と外的指導で刺激 ・進路室の隣に自習室を設置し、生徒が積極的に活用した。 ・補習日を担当者主体に設定することにより回数を確保できた。 ・将来設計意識が醸成された。</p>	A	<p>【課題】 進路指導計画の周知徹底補習日の確保</p> <p>【改善策】 ・HPの活用により保護者、生徒に情報を周知させる。また、学校メールを活用し、意識の高揚を図る。 ・会議、行事、部活動との兼ね合いを学校全体計画の中で事前調整する。</p>	<p>情報の共有化は大切でHPを大いに活用してください。</p> <p>HPも良いが他にも情報を伝える方法があるのではないのでしょうか。個別にできる方法を考えてみてはどうでしょうか。</p> <p>補習は部活動も熱心で調整が難しいとは思いますがよろしく願います。</p> <p>補習日を優先させる考えがあっても良いと思います。</p>
3	<p>【現状】 集団や社会の一員としての自覚と責任を深め、望ましい人間関係が形成できるよう、部活動と学校行事等の活性化を図っている。</p> <p>【課題】 部活動や生徒会活動を活性化に向け、全教職員の共通理解のもと、組織的・計画的・継続的に推進を図る必要がある。</p>	<p>部活動の活性化</p> <p>-----</p> <p>心身の調和、発達と個性の伸張を図る教育の推進</p>	<p>① 部活動指導の一層の充実</p> <p>② トレーニング室の改修および安全な活用の推進</p> <p>-----</p> <p>① 組織的計画的遅刻指導と清掃指導</p> <p>② 組織的な生活ルールとマナー指導</p> <p>③ 安全指導の推進</p> <p>④ 学校行事の充実と発展</p>	<p>① 1年生全員加入と定着率の向上</p> <p>② トレーニング室の安全運営および活用状況</p> <p>-----</p> <p>① 遅刻指導対象者「0」</p> <p>② 服装等違反者「0」と登下校時の安全指導の充実</p> <p>③ 5回の登校指導を通じ自転車マナーの向上</p> <p>④ 文化祭等行事の自主的運営</p>	<p>部活動成果が向上 ・部活動加入率92.6%。運動部、文化部とも全国大会、関東大会等へ出場した。 ・トレーニング室の運用を開始した。</p> <p>-----</p> <p>組織的指導の効果現る ・遅刻を繰り返す生徒はいなかった。 ・規範意識は高まった。 ・特別活動部と連携し、生徒会の自主的運営が促進した。</p>	A	<p>【課題】 登下校時の苦情、ルール違反は減少したが自転車事故件数は減少していない。</p> <p>【改善策】 登校指導、マナーアップ伝達講習会、自転車乗車指導、点検等を通して粘り強く指導する。</p>	<p>自転車の問題は深谷第一高校だけでなく、社会の問題です。市全体での取組も必要であり、加えて改善等が図られると良いと思います。自分の身は自分で守る意識を持たせたいものです。事故をゼロにすることは不可能と思いますが近づくよう粘り強い指導をお願いします。運動部、文化部ともすぐれていると思います。深谷第一高校の生徒は挨拶がとてもよくできます。先生方も同じように挨拶をよくしてください。生徒が文武に生き生きと活動している様子が伝わってきます。</p>
4	<p>【現状】 広報の充実により、地域からの評価は高くなるとともに、保護者・地域・中学生からの本校に対する期待は非常に大きくなっている。</p> <p>【課題】 地域との交流を含め、ホームページの充実をはじめとする地域への発信力の向上および生徒募集に向けた体制づくりなど、一層の改善を図る必要がある。</p>	<p>生徒募集のための広報活動等を充実</p> <p>-----</p> <p>校内外の美化の推進</p>	<p>① 校内外における学校説明会の充実</p> <p>② ホームページ等による「教育活動等」の情報発信の充実</p> <p>③ 保護者への情報提供</p> <p>④ 小学校等との交流</p> <p>⑤ 積極的な地域活動への参加</p> <p>-----</p> <p>① PTA・生徒会の主導による校内外の美化活動推進</p>	<p>① 学校説明会、個別相談会の開催とネット参加申し込みの実施</p> <p>② ホームページの更新と広報紙「ときわ樹だより」の発行</p> <p>③ 「深一高お知らせメール」を50件以上発信し、学校行事等の情報提供</p> <p>④ 地元小学校等との交流の実施や深谷市関連行事への積極的な参加</p> <p>⑤ 学校評議員会・評価懇話会の活性化</p> <p>-----</p> <p>① 生徒、PTAによる深谷市美化活動と年間5回以上の校内美化活動実施</p>	<p>様々な情報ツールの活用 ・スマートフォンから申込みを可能にし利便性が向上した。授業公開への参加が倍増した。 ・HP220回以上の更新「深一メール」50件以上発信した。 ・茶道、吹奏楽、書道、家庭、陸上等の部活動による地域活動や小中学校への出前授業実施した。 ・本校希望者の競争倍率は1.3倍に増加した。(1月)</p> <p>-----</p> <p>三位一体の美化活動 ・環境美化が促進された。</p>	A	<p>【課題】 アクセス数の増加に対応できるよう対策を図る。</p> <p>【改善策】 学校行事等の情報更新をまめに発行し生徒募集につなげる。</p>	<p>現状通りで良いと思います。年齢を超えた交流に意義があると思います。小、中学校への活動は大いに感謝されています。無理のない継続をしてください。</p> <p>アクセス数の増加にともない対策を図ることは良いと思います。</p> <p>学校メールはとても重宝しています。引き続き活用してください。</p>